



Cominix製品は、
様々な製造産業や生活の中で活躍しています。



Cominix

証券コード3173

大阪工機株式会社
2014年3月期 第2四半期
決算説明会用資料

http://www.osk-k.co.jp/index_j.html

AGENDA

1. **会社概要**
2. **特長と強み**
3. **事業環境と成長戦略**
4. **2014年3月期 第2四半期決算概要**
5. **2014年3月期 業績予想**
6. **業績ハイライト**

1. 会社概要

Cominix



グローバルスタンダード商品をご提案

Cominix

会社概要

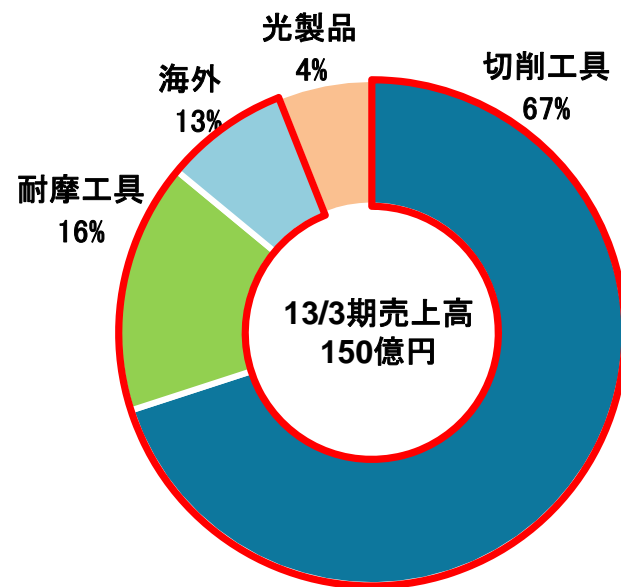
会社名	大阪工機株式会社
英訳名	OSAKA KOHKI CO.,LTD.
代表者	柳川 重昌
創業	1945年11月1日（中央機械工具商會を創業）
設立	1950年5月16日（大阪工具株式会社を設立）
本社所在地	大阪市中央区安堂寺町1-6-7
資本金	3億5,019万8千円（2013年3月期末現在）
連結売上高	150億円（2013年3月期）
決算期	3月
従業員数	連結:249名、単体:166名（2013年3月期末現在）

事業内容

- 切削工具に特化した高度専門商社

切削工具事業

- 生産性に直結する切削工具、研削工具、保持工具、精密測定機器、工作機械等を販売
- 国内外の有力な切削工具メーカーの商材を取り扱う



耐摩工具事業

- 製罐工具 (パンチ、ダイス)、破碎工具等を販売



海外事業

- 中国、タイ、フィリピン、インドネシア、ベトナム、インド、メキシコなど海外拠点から、切削工具、耐摩工具等を販売

光製品事業

- 光ファイバー、光源装置、光学部品を販売

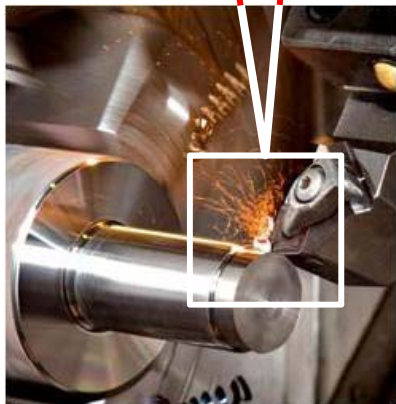
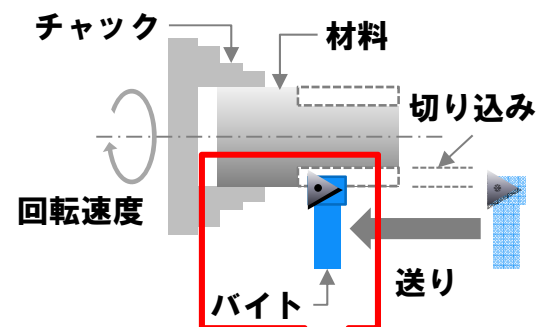


切削工具とは

- 生産ラインの工作機械に装着され、超高精度の金属加工を実現する超硬工具
- モノ作りのコアな工程における、生産性に直結する重要な工具
- 最適な工具選びが、加工速度、精度に大きく影響

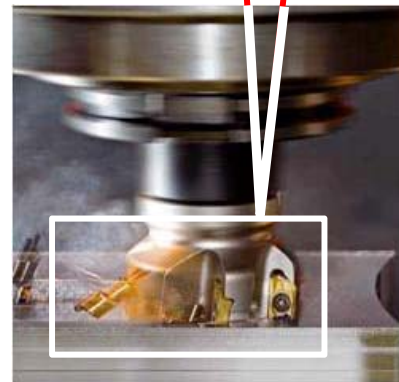
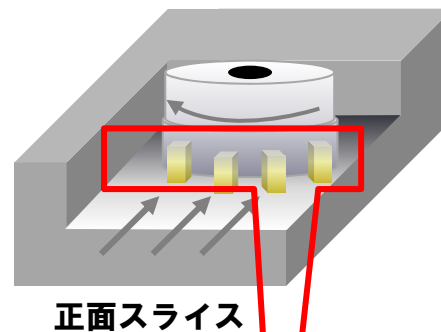
旋削

旋盤、NC旋盤で表面加工



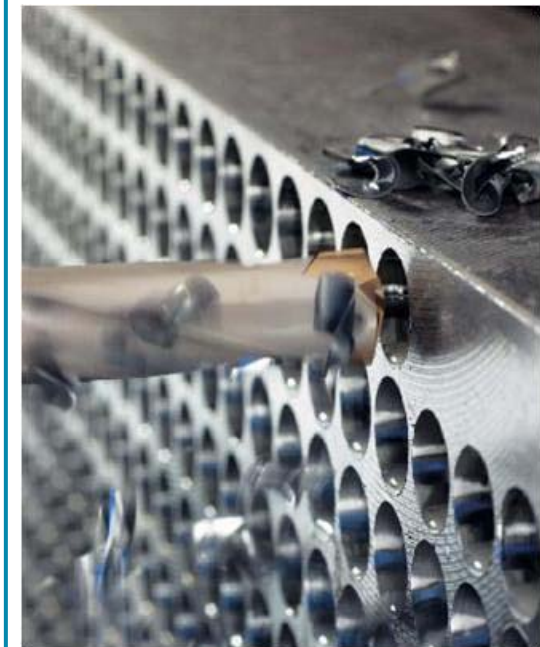
転削

フライス盤、MCで表面加工



穿孔

ボール盤、MCで穿孔

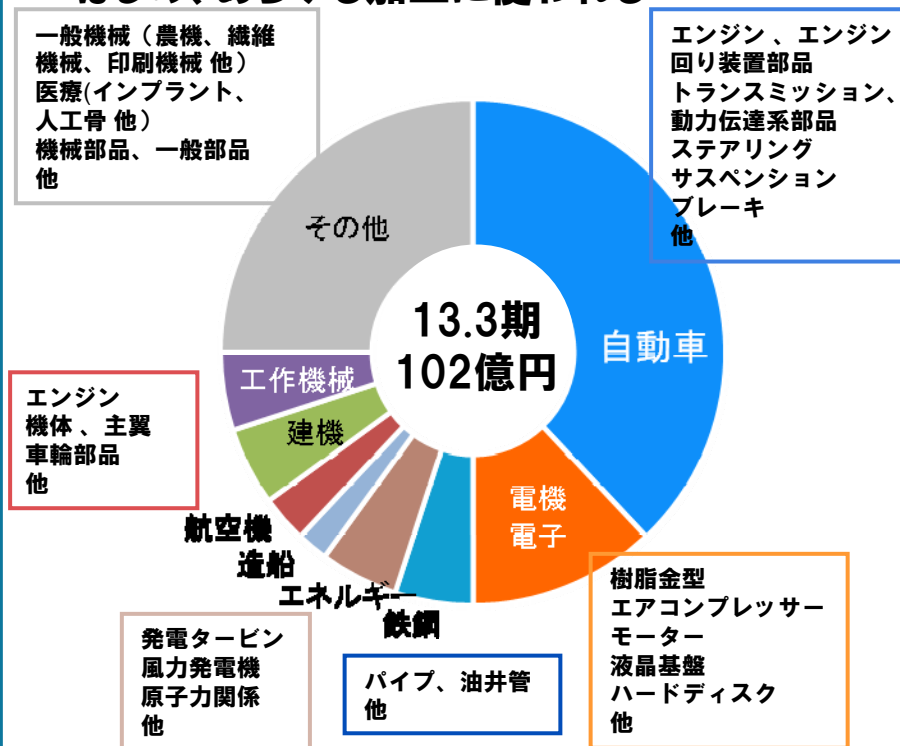


顧客業種ごとの売上高構成(連結ベース、2013年3月期実績)

- 切削工具は、自動車、電機・電子、エネルギー、航空機など幅広い業種向けに販売
- 耐摩工具は、製罐業界向けが中心

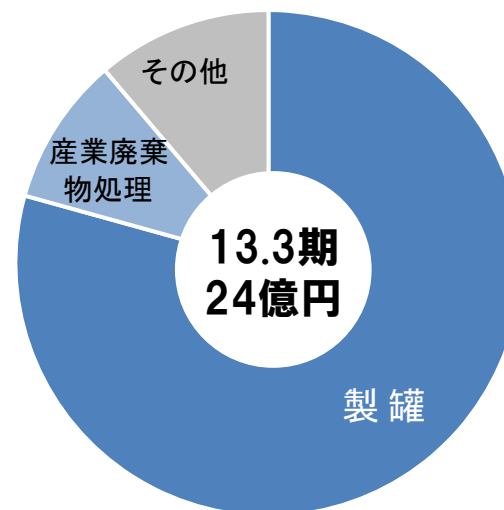
切削工具事業

- エンジン内主要部品や駆動系など基幹部分をはじめ、あらゆる加工に使われる



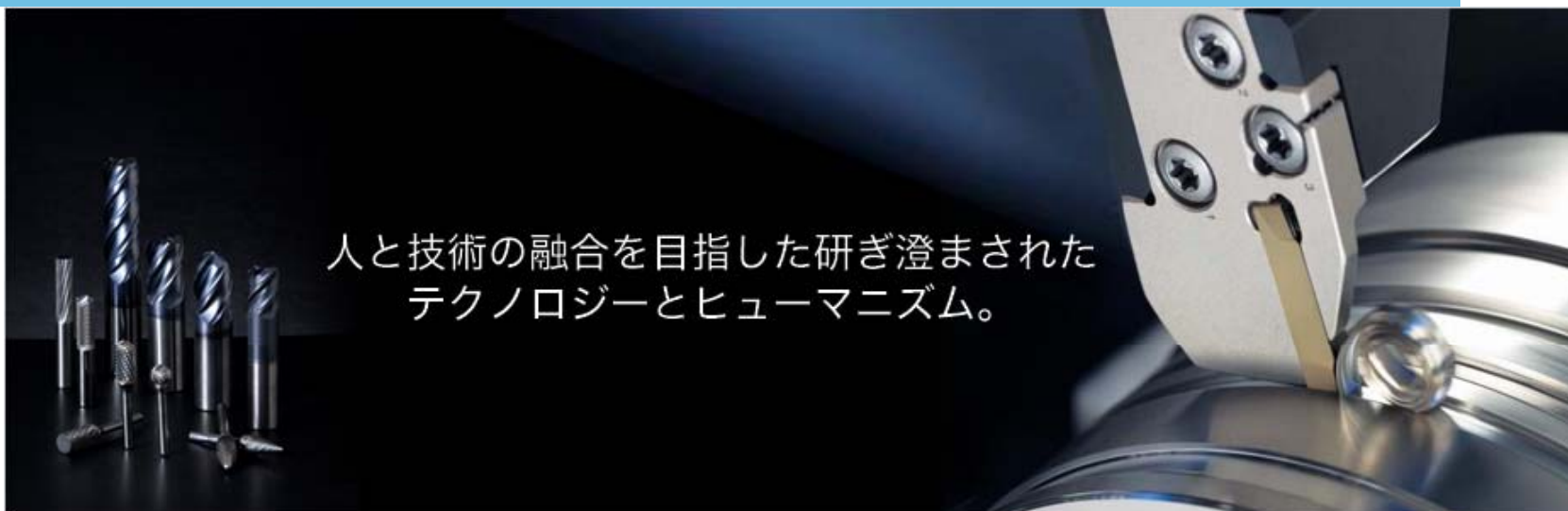
耐摩工具事業

- 切削工具で培ったオーダーメイド品により、国内製罐大手に圧倒的シェア



2. 特長と強み

Cominix



人と技術の融合を目指した研ぎ澄まされた
テクノロジーとヒューマニズム。

特長と強み

1. **商品力** 専門商社としての圧倒的な品揃え
2. **提案力** 最適な加工手法の提供
3. **2つの販売形態** 直販部門と卸部門
4. **国内外ネットワーク** 海外もフォローする体制構築

強み1. 商品力 専門商社としての圧倒的な品揃え

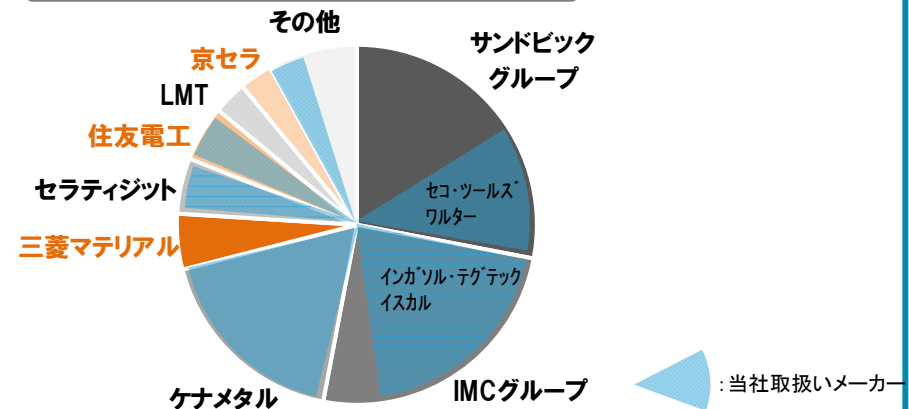
- 切削工具市場の世界シェア60%をカバーする、主要かつ多彩なメーカーと取引
- 国内外の商材を厳選し、ユーザーニーズに合致した常時7万点の品揃え

国内主要仕入先(代理店)

住友電気工業
不二越
日本特殊陶業
アライドマテリアル
田野井製作所
アサヒ工具製作所
聖和グループ (他計十数社)

オーダーメイド品
協力工場
(6社)

切削工具メーカー世界シェア



海外主要仕入先(代理店)

イスカルジャパン (イスラエル)
セコ・ツールズ・ジャパン (スウェーデン)
ケナメタルジャパン (米)
ゲーリングジャパン (独)
マパール (独)
インガソル・テグテックジャパン (韓国)
セラティジットジャパン (オーストリア)
ワルター・ツーリング・ジャパン (独)



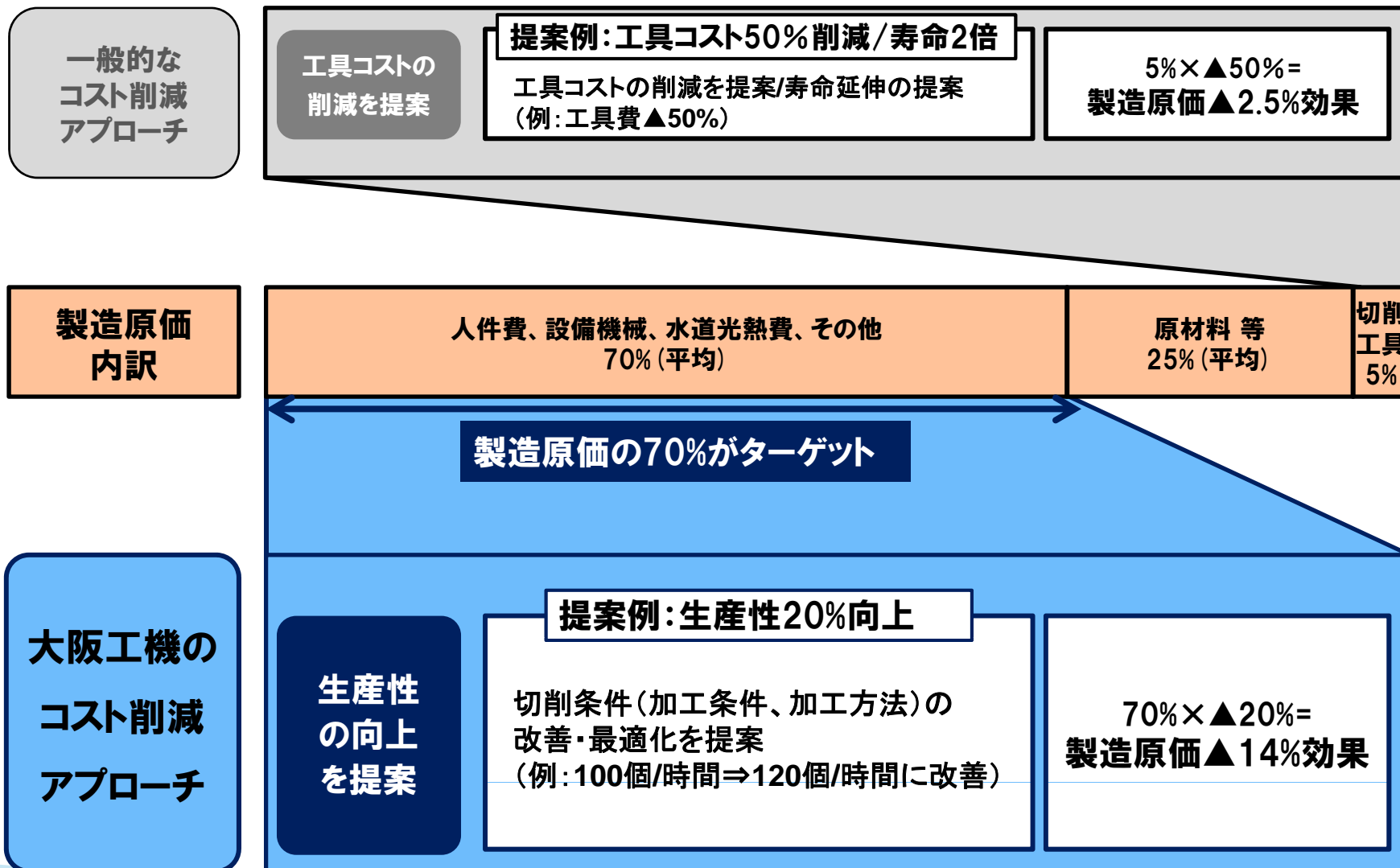
Cominixブランド(代理店)

SGS TOOL COMPANY (米)
WIDIA-Hanita (イスラエル)
MAGAFOR (仏)
MILLSTAR (米)
WHIZ CUT (スウェーデン)
REGO-FIX (スイス)
VARGUS (イスラエル)
UTILIS (スイス)
alfa-sys (スイス)



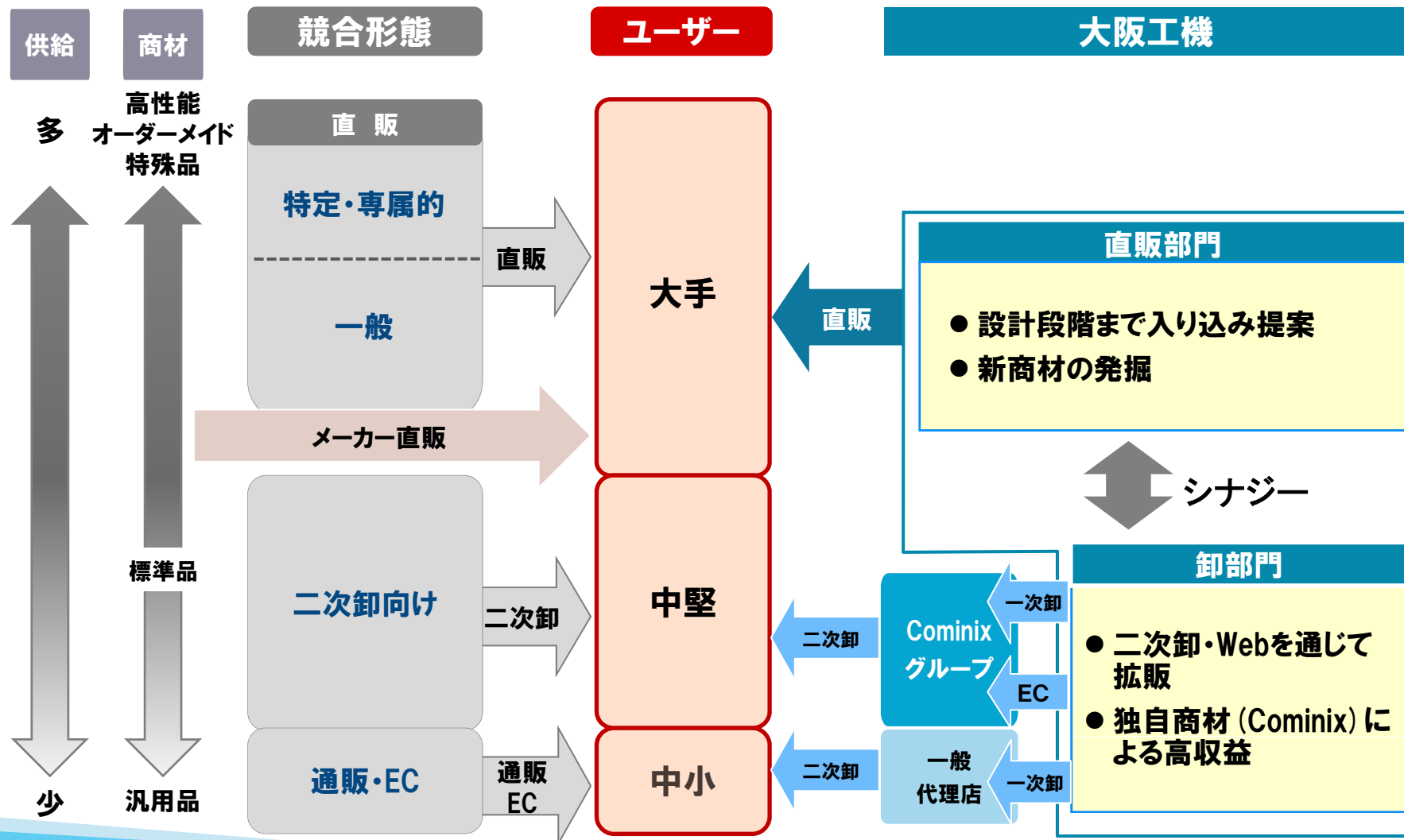
強み2. 提案力 最適な加工手法の提供

- ユーザーの工具費削減ではなく、製造原価全体の削減をターゲットとする提案



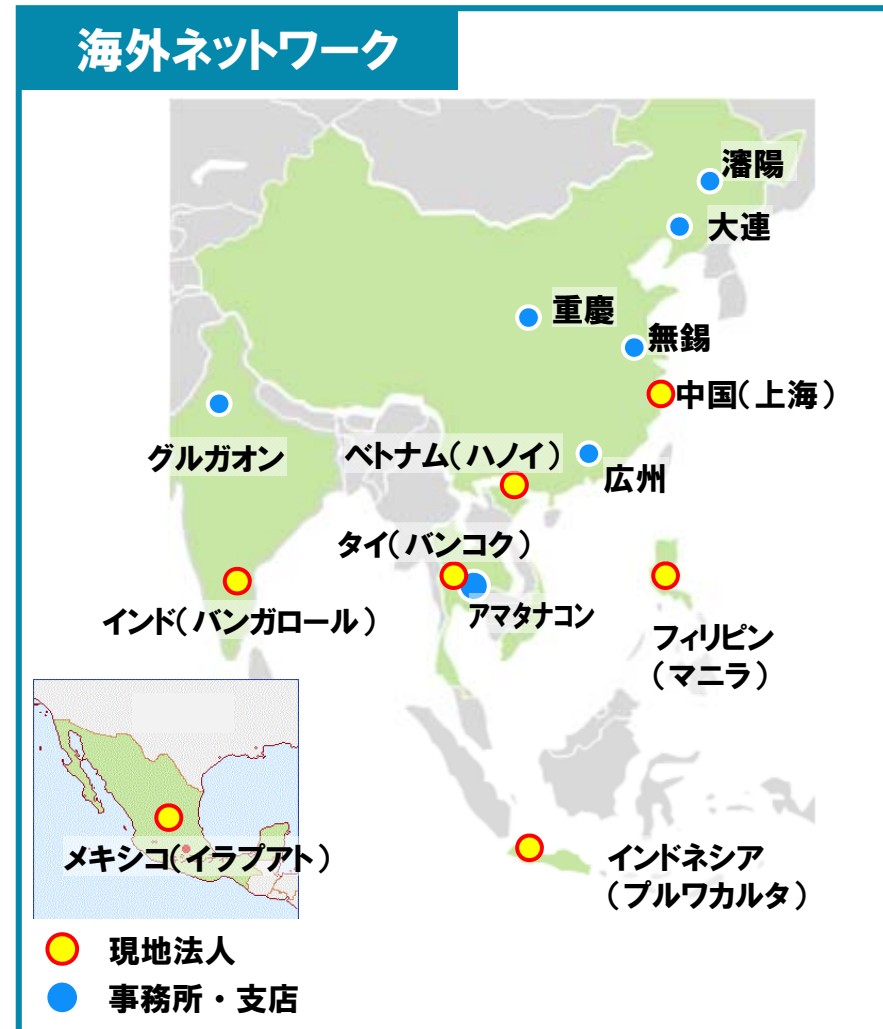
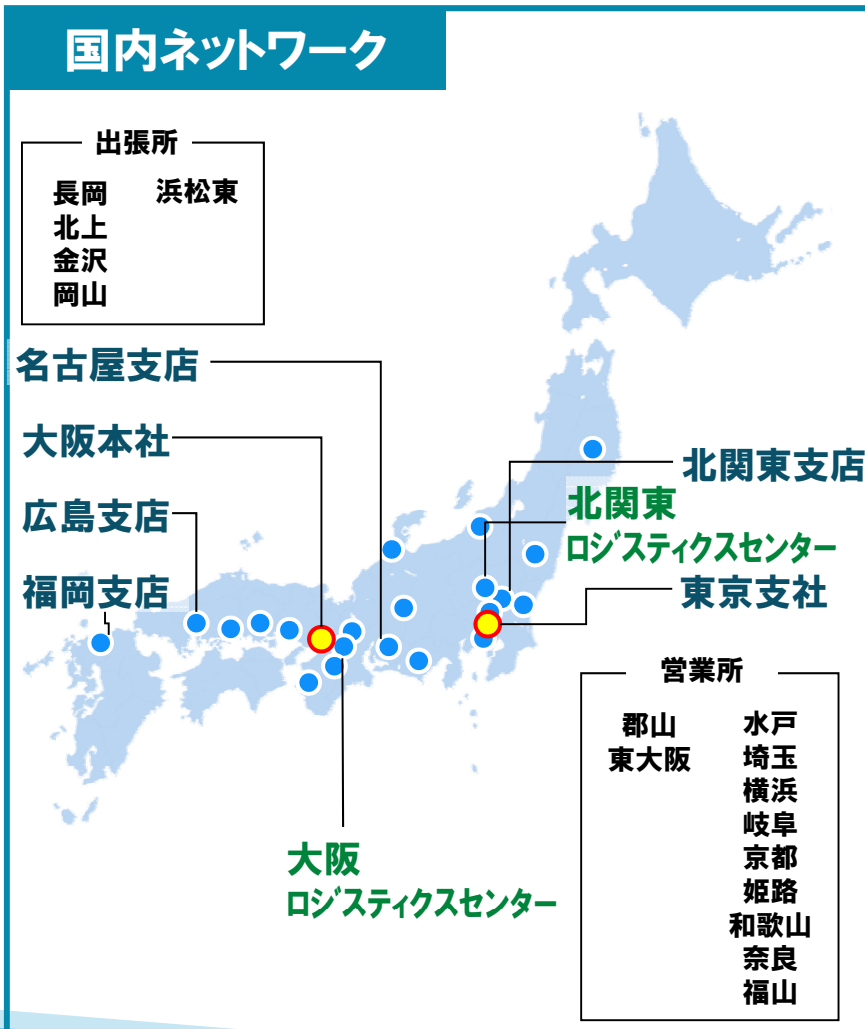
強み3. 2つの販売形態 直販部門と卸部門

- 競合他社にはない直販部門と卸部門の2部門体制
- 直販部門で「新商材の発掘」、卸部門で拡販「規模の利益」を得るシナジー効果



強み4. 国内外ネットワーク 海外もフォローする体制構築

- 全国の1支社、4支店、11営業所、2物流拠点網で国内ユーザーをカバー
- 競合他社にはない海外展開により、急拡大する日系メーカーの海外拠点を開拓



3. 事業環境と成長戦略

Cominix

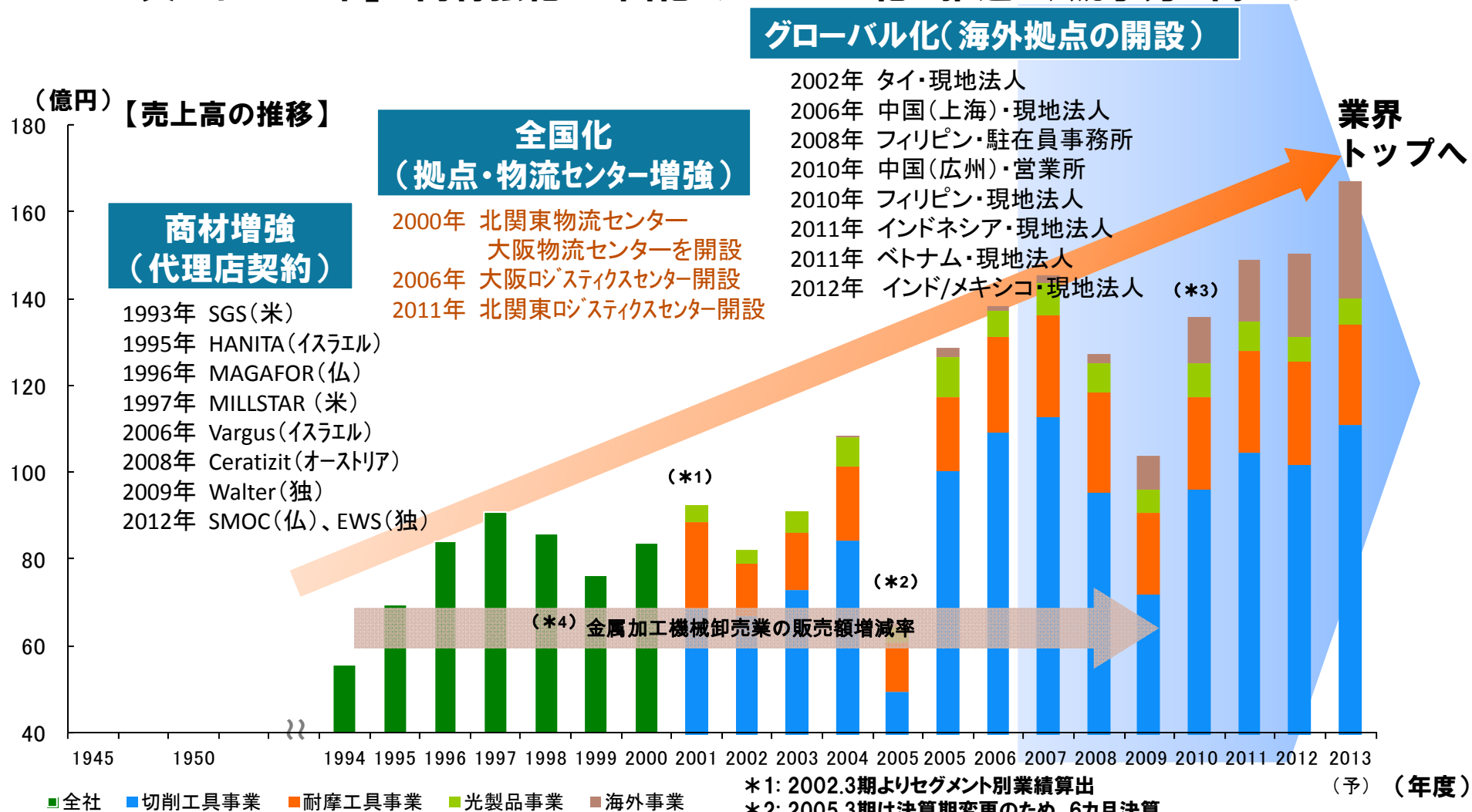
Cominix
大阪工機株式会社

お客様の生産性向上に貢献する高度専門商社



成長の軌跡

- 日本経済が長期に低迷する中、着実に業績を拡大
- 「失われた20年」に商材強化・全国化・グローバル化を推進し、競争力を高める

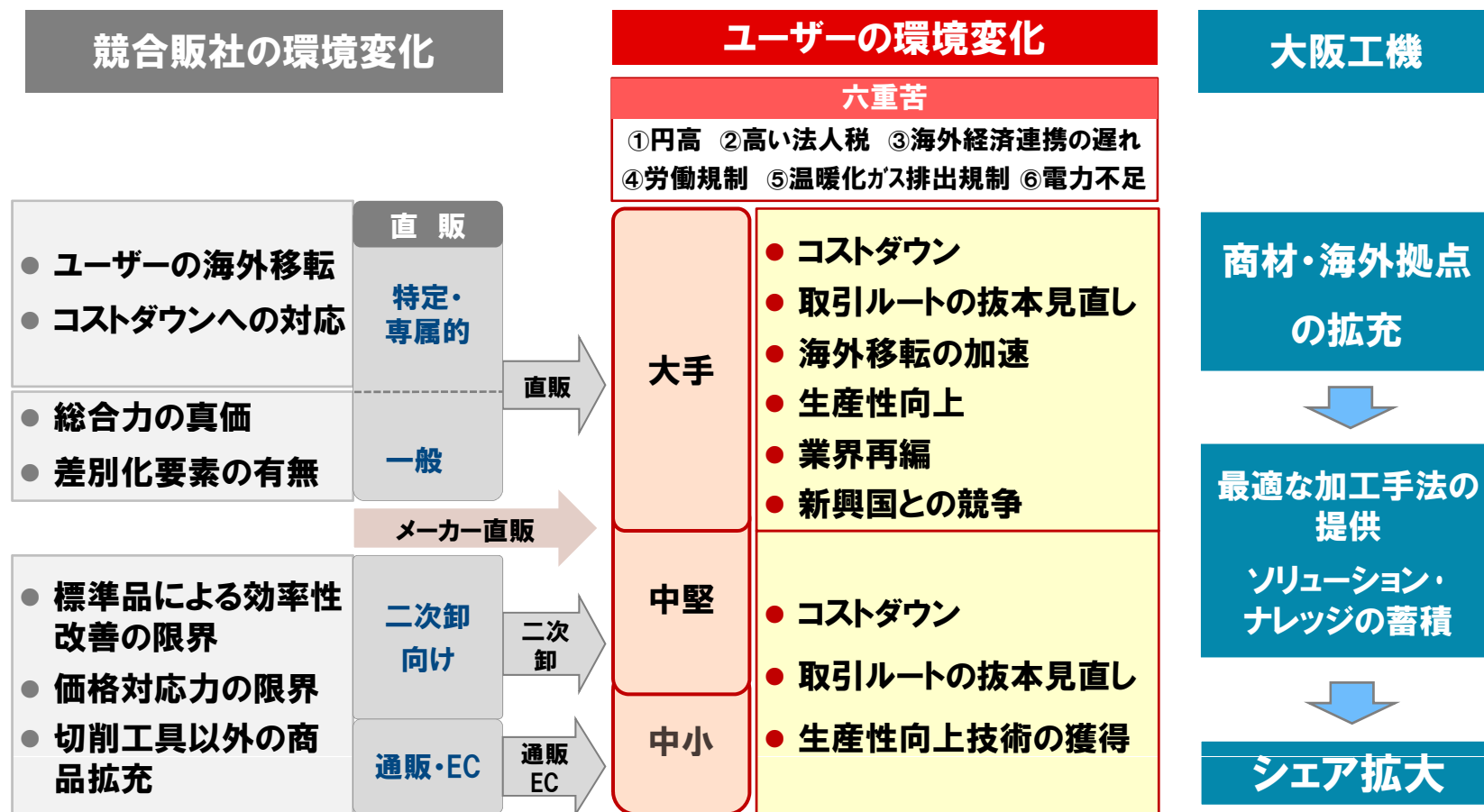


(予) (年度)

*1: 2002.3期よりセグメント別業績算出
 *2: 2005.3期は決算期変更のため、6カ月決算
 *3: 2009.3期まで単独決算、2010.3期以降は連結決算
 *4: 金属加工機械卸売業の販売額増減率は1994年を100とした場合の比率¹⁴

事業環境認識

- ユーザーの海外移転の加速により国内市場より海外市場の成長余地が大きい
- ユーザーニーズに応えられる販社が選別される時代へ



業界NO.1に向けた成長戦略

戦略1. M&Aの活用

大手ユーザーに強い販社の囲い込み
国内市場におけるシェア向上

戦略2. 積極的な海外展開

加速するユーザーの海外展開に対応
成長著しい海外市場で売上増

戦略1. M&Aの活用

- 後継者問題や顧客の海外展開への対応などの課題を抱える販社を友好的に買収
- 成長余地の小さい日本市場でのシェア向上を目指す

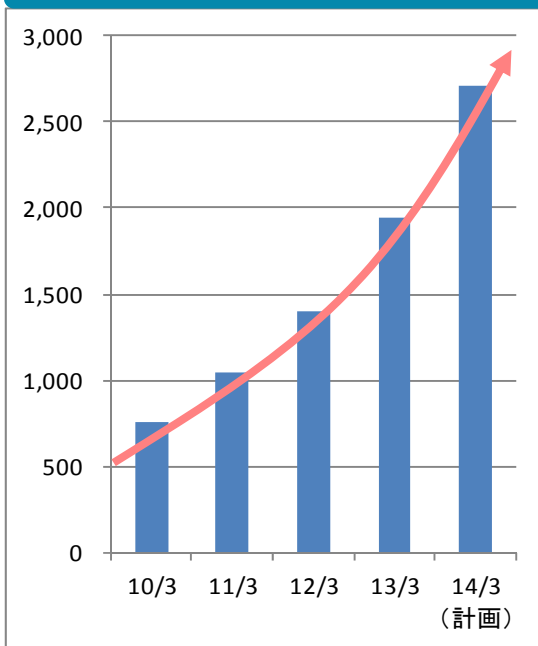
大阪工機のM&A実績

時期	社名	目的等
1995年	山崎兄弟商会株式会社	中国地方における販売力強化 (主に大手自動車メーカー向け)
2009年	武和テック有限会社	近畿地方における販売力強化 (主に大手農機メーカー向け)
2010年	株式会社CST	関東地方における販売力強化 (主に自動車、電機、建機メーカー向け)
2013年	日三工業株式会社	関東地方における販売力強化 (主に自動車、建機メーカー向け)
2013年	共栄機工株式会社	関東地方における販売力強化 (主に自動車、建機、農機メーカー向け)

戦略2. 積極的な海外展開

- 加速するユーザーの海外移転に対応するべく積極的に海外進出
- 成長著しい海外市場において売上増加を目指す

海外事業売上高の推移



ユーザーの海外進出は絶好の好機

海外進出可能な直販体制と商品力・提案力を武器に
ユーザーの海外進出をサポート

ユーザーの
海外移転加速

海外実績を国内新規取引へ

海外で獲得したユーザーの国内拠点を開拓

4. 2014年3月期 第2四半期決算概要

Cominix

お客様の満足と喜びを常に提供する

Cominix 製品

トピックス ～ M&A戦略 ～

- 大手ユーザーを顧客に持つ日三工業株式会社と共栄機工株式会社の株式を100%取得。
- 関東地域の手ユーザーを開拓するとともに、ユーザーの海外進出をサポート。

名称	日三工業株式会社
所在地	神奈川県愛甲郡愛川町
代表者	代表取締役社長・坪内 よし子
事業内容	超硬工具の加工および製品の販売
資本金	10,000千円
会社設立	1968年10月
主な商品	油材類などの消耗品他 ドリル・カッターなどの切削工具 治具類 など
主な得意先	大手自動車メーカー 大手建機メーカー など

名称	共栄機工株式会社
所在地	東京都文京区
代表者	代表取締役社長・宮下 悦夫
事業内容	精密機械工具および電気溶接機の販売
資本金	10,000千円
会社設立	1953年9月
主な商品	超硬CBNおよび特殊切削工具 測定工具 治工具 など
主な得意先	大手自動車メーカー 大手建機メーカー 大手農機メーカー など

14年3月期 Q2決算概要 ～損益計算書～

- 日三工業株式会社の株式取得の影響等もあり売上高は前年比+9.4%の増収。
- 前期計上の特別利益の反動減や過年度法人税等の計上に伴い最終利益は大幅減益。

●損益計算書	13/3 Q2		14/3 Q2		
	(百万円)	(売上比)	(百万円)	(売上比)	(前年比)
売上高	7,497	100.0%	8,202	100.0%	109.4%
売上原価	5,998	80.0%	6,594	80.4%	109.9%
売上総利益	1,500	20.0%	1,608	19.6%	107.2%
販売費及び一般管理費	1,278	17.0%	1,402	17.1%	109.7%
営業利益	222	3.0%	206	2.5%	92.6%
営業外収益	29	0.4%	43	0.5%	147.3%
営業外費用	33	0.4%	32	0.4%	97.2%
経常利益	218	2.9%	217	2.6%	99.2%
特別利益	62	0.8%	0	0.0%	0.0%
特別損失	0	0.0%	0	0.0%	-
税引前当期純利益	280	3.7%	217	2.6%	77.4%
法人税等合計	113	1.5%	142	1.7%	125.3%
当期純利益	166	2.2%	74	0.9%	44.6%

* :百万円未満四捨五入。

14年3月期 Q2決算概要 ～セグメント別～

■セグメント別	13/3 Q2		14/3 Q2		
	(百万円)	(売上比)	(百万円)	(売上比)	(前年比)
切削工具					
売上高	5,158	100.0%	5,468	100.0%	106.0%
売上総利益	1,012	19.6%	1,042	19.1%	103.0%
セグメント利益	104	2.0%	65	1.2%	62.0%
耐摩工具					
売上高	1,223	100.0%	1,280	100.0%	104.6%
売上総利益	235	19.2%	247	19.3%	105.2%
セグメント利益	122	10.0%	149	11.7%	122.5%
海外事業					
売上高	851	100.0%	1,078	100.0%	126.7%
売上総利益	192	22.6%	239	22.2%	124.3%
セグメント利益	-4	-0.5%	-33	-3.0%	-
光製品					
売上高	265	100.0%	376	100.0%	141.9%
売上総利益	60	22.7%	78	20.9%	130.6%
セグメント利益	-1	-0.2%	23	6.1%	-

* : 百万円未満四捨五入。

切削工具

- 日三工業の連結子会社化の影響もあり売上高は+309百万円(+6.0%)の増収。
- 販売拠点拡充に伴う人員の増加等の影響によりセグメント利益は△39百万円(△38.0%)の減益。

耐摩工具

- 猛暑の影響により飲料缶メーカー向けの売上が増加するなど+56百万円(+4.6%)増収。
- セグメント利益は+27百万円(+22.5%)の増益。

海外

- 中国、タイ、フィリピンは販売体制の強化による売上増や為替の影響で+227百万円(+26.7%)増収。
- インドとメキシコは設立して間もないことから売上は低調に推移し、セグメント損失は△28百万円拡大。

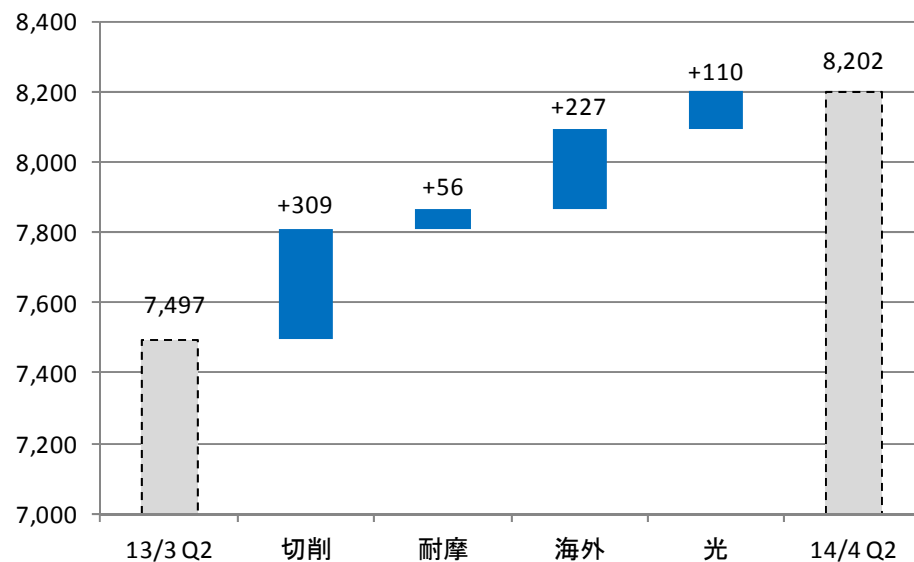
光製品

- 検査装置メーカー向けの売上が増加するなど好調に推移し+110百万円(+41.9%)増収。
- セグメント利益も+23百万円の増益。

14年3月期 Q2決算概要 ～セグメント別前年比～

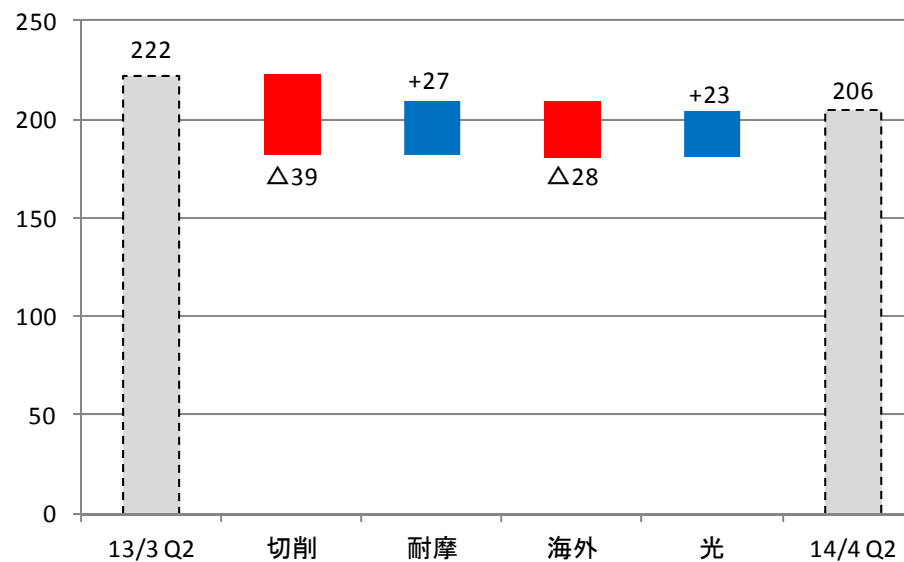
●売上高の増減

(百万円)



●営業利益の増減

(百万円)



14年3月期 Q2決算概要 ～法人別～

■法人別	13/3 Q2		14/3 Q2		
	(百万円)	(売上比)	(百万円)	(売上比)	(前年比)
大阪工機株式会社					
売上高	6,840	100.0%	7,147	100.0%	104.5%
営業利益	174	2.5%	175	2.4%	100.5%
日三工業株式会社 ※					
売上高			186	100.0%	-
営業利益			1	0.7%	-
DAIKOH (THAILAND) CO., LTD					
売上高	159	100.0%	191	100.0%	120.6%
営業利益	4	2.3%	9	4.6%	238.7%
中阪貿易(上海)有限公司					
売上高	605	100.0%	757	100.0%	125.2%
営業利益	62	10.3%	71	9.4%	115.2%
COMINIX (PHILIPPINES), INC.					
売上高	73	100.0%	85	100.0%	115.5%
営業利益	-3	-3.6%	-4	-4.2%	132.4%
PT. COMINIX INDONESIA					
売上高	2	100.0%	23	100.0%	1191.0%
営業利益	-8	-429.3%	-8	-34.2%	94.9%
COMINIX VIETNAM CO., LTD					
売上高	1	100.0%	7	100.0%	558.8%
営業利益	-7	-521.6%	-11	-143.9%	154.2%
Cominix Mexico S.A. de C.V.					
売上高			9	100.0%	-
営業利益			-13	-146.1%	-
COMINIX INDIA PRIVATE LIMITED					
売上高			2	100.0%	-
営業利益			-13	-701.8%	-

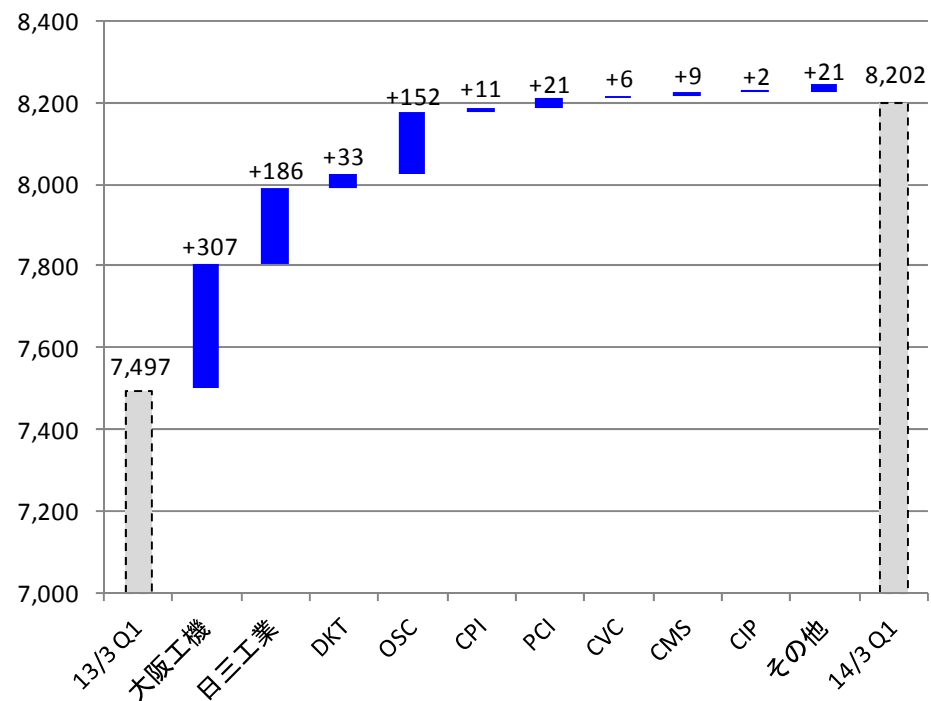
※: 日三工業は7月～9月の3カ月間の業績。

*: 百万円未満四捨五入。

14年3月期 Q2決算概要 ～法人別前年比～

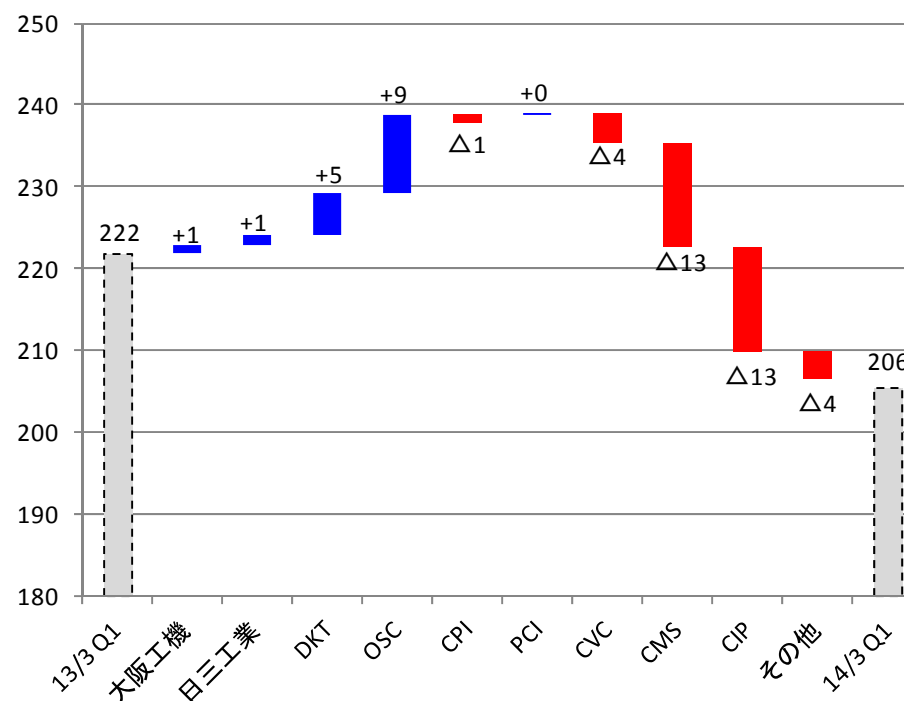
●売上高の増減

(百万円)



●営業利益の増減

(百万円)



14年3月期 Q2決算概要 ～販管費～

- 国内外の営業拠点拡充に伴う人員増+28名(12年9月末:245名→13年9月末:273名)等の影響により人件費は前年比+10.0%増加。地代家賃も前年比+13.5%増加。

■ 勘定科目別	13/3 Q2		14/3 Q2		
	(百万円)	(売上比)	(百万円)	(売上比)	(前年比)
販売費及び一般管理費	1,278	34.3%	1,402	36.2%	109.7%
人件費	820	22.0%	902	23.3%	110.0%
荷造運賃	62	1.7%	65	1.7%	105.4%
地代家賃	73	2.0%	83	2.1%	113.5%
その他	323	8.7%	352	9.1%	109.1%

■ 法人別	(百万円)	(売上比)	(百万円)	(売上比)	(前年比)
OSK(日本)	1,154	34.0%	1,184	16.6%	102.6%
DKT(タイ)	27	16.7%	34	17.7%	127.8%
OSC(中国)	66	11.0%	79	10.5%	119.4%
CPI(フィリピン)	15	20.9%	20	24.0%	132.5%
PCI(インドネシア)	8	440.2%	13	55.3%	149.7%
CVC(ベトナム)	8	567.0%	12	167.4%	165.0%
CMS(メキシコ)			15	172.4%	—
CIP(インド)			13	720.3%	—

* :百万円未満四捨五入。

14年3月期 Q2決算概要 ～貸借対照表～

- 日三工業及び共榮機工の株式取得・子会社化によりのれんが292百万円増加。
- 2社の株式取得のために長期借入を行ったこと等により長期借入金が506百万円増加。

●貸借対照表	13/3		14/3 Q2		
	(百万円)	(構成比)	(百万円)	(構成比)	(前期末比)
資産の部					
流動資産	6,791	78.8%	7,961	77.9%	117.2%
現金及び預金	765	8.9%	1,147	11.2%	149.9%
商品	2,756	32.0%	2,930	28.7%	106.3%
固定資産	1,828	21.2%	2,256	22.1%	123.4%
有形固定資産	1,406	16.3%	1,424	13.9%	101.2%
無形固定資産	40	0.5%	338	3.3%	855.7%
投資その他の資産	383	4.4%	494	4.8%	129.2%
繰延資産	1	0.0%	2	0.0%	149.3%
資産の部合計	8,620	100.0%	10,219	100.0%	118.5%
負債の部					
流動負債	4,442	51.5%	5,382	52.7%	121.2%
短期借入金及び1年以内返済長期借入金 等	1,089	12.6%	1,245	12.2%	114.3%
固定負債	623	7.2%	1,200	11.7%	192.6%
社債及び長期借入金 等	390	4.5%	896	8.8%	230.0%
負債の部合計	5,065	58.8%	6,582	64.4%	130.0%
純資産の部					
純資産の部合計	3,555	41.2%	3,637	35.6%	102.3%
負債純資産合計	8,620	100.0%	10,219	100.0%	118.5%

* :百万円未満四捨五入。

14年3月期 Q2決算概要 ～キャッシュフロー計算書～

- 成長戦略であるM&Aの活用等、投資活動によるCFは▲328百万円。
- M&A資金を長期借入金で賄う等、財務活動によるCFは+493百万円。

	13/3 Q2	14/3 Q2	
●キャッシュフロー計算書	(百万円)	(百万円)	(前年比)
営業活動によるキャッシュ・フロー	-200	162	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	26	-328	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	130	493	379.1%
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	1	72.8%
現金及び現金同等物の増減額	-42	329	-
現金及び現金同等物の期首残高	744	765	102.9%
現金及び現金同等物の期末残高	702	1,094	155.9%

* :百万円未満四捨五入。

営業活動

- 税金等調整前当期純利益 216百万円
- 仕入債務の増加 +273百万円、減価償却費 +26百万円 など
- 売上債権の増加 ▲211百万円、棚卸資産の増加 ▲66百万円 など

投資活動

- 日三工業及び共栄機工の株式取得 ▲289百万円 など

財務活動

- 長期借入金 +700百万円 など
- 長期借入金返済・社債償還 ▲180百万円、配当金支払 ▲71百万円 など

14年3月期 Q2決算概要 ～決算のポイント～

大手ユーザーを顧客に持つ日三工業と共栄機工の株式を取得、連結子会社化。
切削工具、耐摩工具、海外、光製品の全事業で前年比増収、売上高は+9.4%増収。

- **切削工具事業**は、日三工業の株式取得の影響もあり売上高は+309百万円(+6.0%)の増収。販売拠点拡充に伴う人員の増加等の影響によりセグメント利益は△39百万円(△38.0%)の減益。
- **耐摩工具事業**は、猛暑の影響により飲料缶メーカー向け売上が増加するなど+56百万円(+4.6%)増収。セグメント利益は+27百万円(+22.5%)の増益。
- **海外事業**は、中国、タイ、フィリピンは販売体制強化や為替の影響で+227百万円(+26.7%)増収。インドとメキシコは設立して間もないことから売上は低調に推移し、セグメント損失は△28百万円拡大。
- **光製品事業**は、検査装置メーカー向け売上が増加するなど好調に推移し+110百万円(+41.9%)増収。セグメント利益も+23百万円の増益。

- **大手ユーザーを顧客に持つ日三工業及び共栄機工の株式を100%取得**。それぞれ第2四半期及び第3四半期より連結子会社化。
- 企業組織の強化と活性化を目的に**マネージャー制度の導入と組織改正**を実施。各ブロックの長として2年を任期としてMgrを任命。卸は5Mgr、直販は4Mgr、耐摩と光製品は各1Mgr体制とする。

5. 2014年3月期 業績予想

Cominix



14年3月期 業績予想

- 共榮機工の連結子会社化及び過年度法人税等の計上に伴い業績予想を修正。
- 売上高17,678百万円(+17.4%)、経常利益521百万円(+18.2%)、当期純利益246百万円(△9.9%)の見通し。

●連結

	13/3		14/3 (期首予想)			14/4 (修正予想)		
	(百万円)	(売上比)	(百万円)	(売上比)	(前年比)	(百万円)	(売上比)	(前年比)
●連結								
売上高	15,057	100.0%	17,312	100.0%	115.0%	17,678	100.0%	117.4%
売上原価	12,077	80.2%	13,969	80.7%	115.7%	14,254	80.6%	118.0%
売上総利益	2,980	19.8%	3,343	19.3%	112.2%	3,423	19.4%	114.9%
販売費及び一般管理費	2,556	17.0%	2,815	16.3%	110.1%	2,892	16.4%	113.1%
営業利益	423	2.8%	528	3.0%	124.8%	531	3.0%	125.5%
経常利益	440	2.9%	518	3.0%	117.7%	521	2.9%	118.4%
当期純利益	273	1.8%	290	1.7%	106.2%	246	1.4%	90.1%

●単体

	13/3		14/3 (期首予想)			14/4 (修正予想)		
	(百万円)	(売上比)	(百万円)	(売上比)	(前年比)	(百万円)	(売上比)	(前年比)
●単体								
売上高	13,523	100.0%	14,422	100.0%	106.6%	14,422	100.0%	106.6%
売上原価	10,921	80.8%	11,724	81.3%	107.4%	11,724	81.3%	107.4%
売上総利益	2,602	19.2%	2,697	18.7%	103.7%	2,697	18.7%	103.7%
販売費及び一般管理費	2,262	16.7%	2,297	15.9%	101.5%	2,297	15.9%	101.5%
営業利益	340	2.5%	400	2.8%	117.6%	400	2.8%	117.6%
経常利益	364	2.7%	396	2.7%	108.8%	396	2.7%	108.8%
当期純利益	238	1.8%	226	1.6%	95.0%	179	1.2%	75.2%

6. 業績ハイライト

Cominix

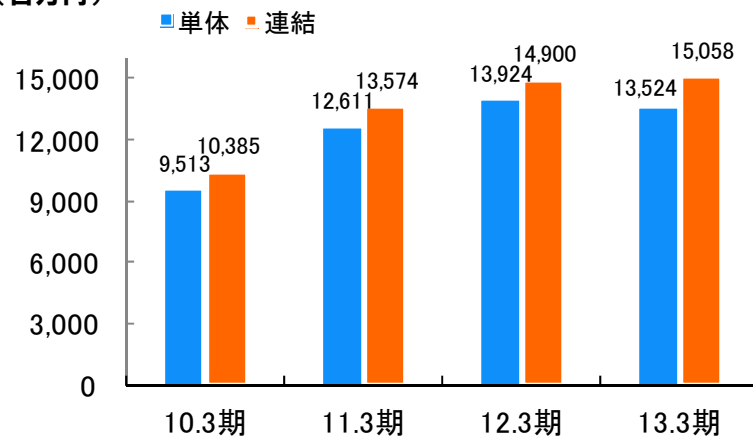


大阪工機株式会社は、
自然とエネルギーの環境保全に努めています。

業績ハイライト

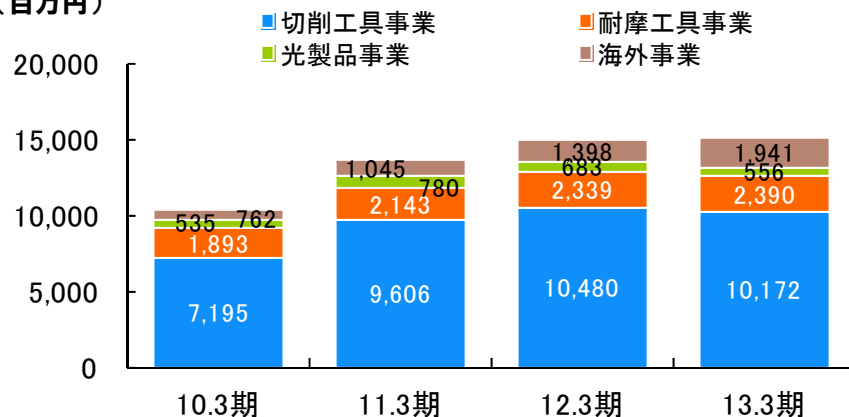
● 売上高

(百万円)



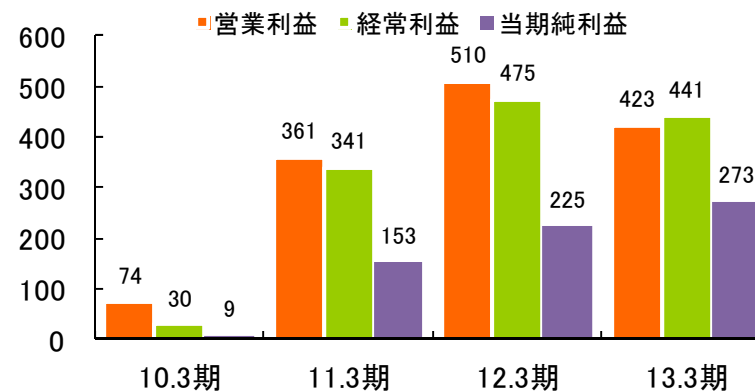
● セグメント別売上高

(百万円)



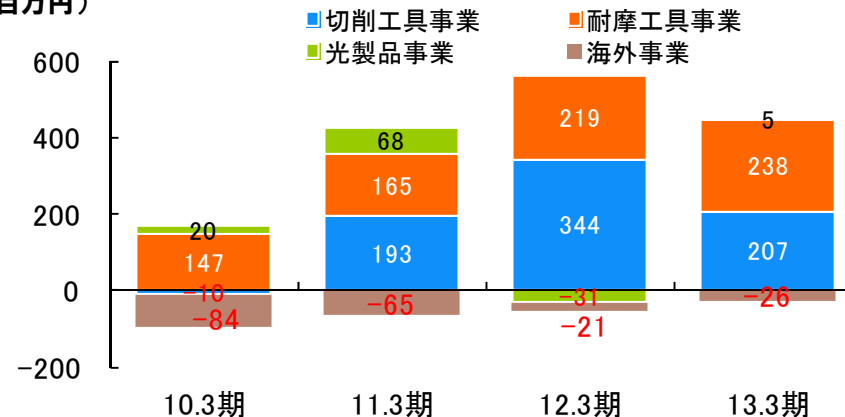
● 利益

(百万円)



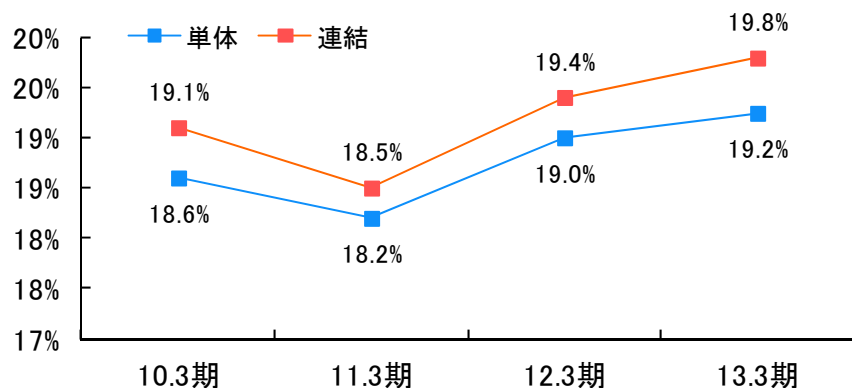
● セグメント別営業利益

(百万円)

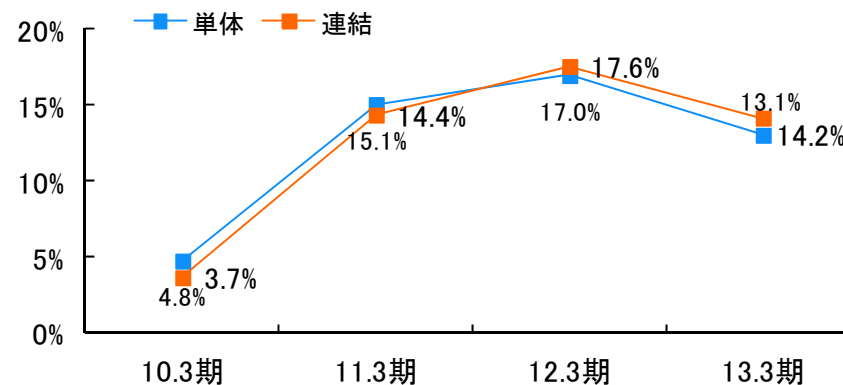


業績ハイライト

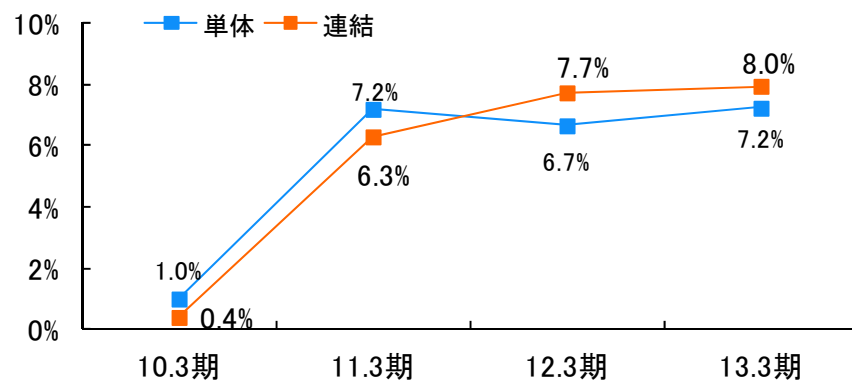
● 売上総利益率



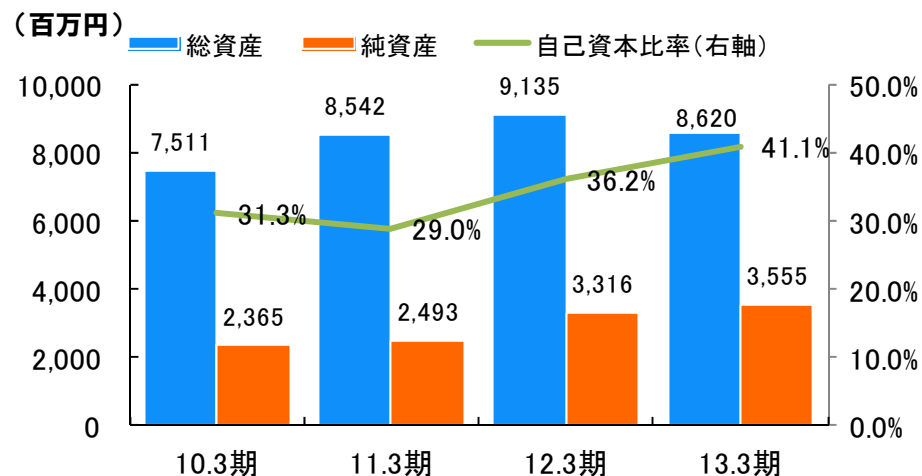
● OPマージン率 (営業利益/粗利益)



● ROE



● 純資産、総資産の推移



本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

【お問合せ先】

大阪工機株式会社 経営企画室

TEL:06-7711-7100 / FAX:06-7711-7060

〒542-0061
大阪府中央区安堂寺町1-6-7